

平成30年度 第4回 琉球大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会
議事要旨

1. 日 時：平成30年6月20日（水） 9：00～9：40

2. 場 所：医学部管理棟2階 小会議室

3. 出席者：吉見委員長（医学研究科）、福島委員（医学部）
植田委員（医学研究科）、栗田委員（医学部）
米本委員（医学部）、金城委員（医学部附属病院）
古川委員（保健管理センター）、中村委員（外部委員）
安里委員（外部委員）、大城委員（外部委員）

4. 議 事：申請書の審査等について

（1）変更審査（2件）、継続及び変更の審査（1件）

変更審査1件：承認

継続審査（安全性情報の報告に基づく）及び変更審査1件：条件付承認

変更審査1件：条件付承認

（2）重篤な有害事象等報告

重篤な有害事象等報告2課題（8件）件が提出された。

判定：2課題（8件）承認

（3）実施状況報告

16件が報告された

判定：16件承認

（4）臨床研究実施に際しての利益相反管理について

承認

（5）臨床研究法の努力規定等の運用について

承認

5. 報告：

（1）利益相反自己申告書の審査結果について

今回申請のあった研究について、自己申告書に基づき臨床研究利益相反審査部会において審査され問題ないと判定されたことが報告された。

(2) 研究終了報告について

3件の提出があった。うち1件は研究計画からの逸脱があるものであり、経緯の説明が添付された。全て特に問題ないものとされた。

(3) 迅速審査結果について

前回委員会開催以降に行われた迅速審査の結果が下記のとおり報告された。

新規に承認された課題名は別紙のとおり。

- ・申請数13件（承認：9件、審査中：4件）
- ・前回審査中であった申請数17件（承認：12件、審査中4件、変更の勧告1件）

別紙 新規に承認された迅速審査一覧

1	日本と台湾における肺アブセッサス症の原因亜種分布と臨床像解析、および臨床分布株の遺伝子相同性を調査する 後ろ向きコホート研究
2	子宮頸部円錐切除後の頸管狭窄・頸部病変再発のリスク因子に関する検討
3	学生の臨床実習前後における自己効力感の変化がやり抜く力に及ぼす影響について ～臨床実習前後での自己効力感の変化についての検討～ ※他機関からの申請
4	学生の臨床実習前後における自己効力感の変化がやり抜く力に及ぼす影響について ～臨床実習前後での自己効力感の変化についての検討～
5	琉球大学医学部附属病院志歯科口腔外科における診療状況
6	化粧品等による皮膚障害症例の調査解析および情報ネットワークの確立
7	前立腺癌におけるがん免疫および免疫逃避に関連する分子・細胞の研究
8	化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究
9	琉球大学の医学科学生及び医学部職員の喫煙・受動喫煙に対する意識に関する横断調査